

眼とメガネの健康情報

快適なメガネ作りは問診から

当店では、他店でお作りになったメガネの調整をさせていただく事がありますが、見え方に関するご質問を承る事もあります。

メガネ作りの真の価値

その内容は「眼が疲れて掛けたくない」「老眼鏡を作ったが思ったより見えない」「暗くなると見えにくくなる」「初めて遠近両用メガネを作ったがどうも慣れられない」等いろいろです。時間を頂き検査をしてみると、決して誤ったメガネではない



スタッフコラム

毎年、年末に「今年の漢字」と「流行語大賞」が決まりますが、昨年は漢字は「金」、流行語大賞は「神ってる」でした。年が明けて数か月経ちましたので、もう忘れてしまった方も多い

事が多く、お客さまの使用目的に合っていない為、不具合を感じられる場合がある様です。

メガネ作りはお客様を知ることから始まる

そこで重要になってくるのが「問診の質(内容)」です。当店では、現在何にお困りなのか、どういった用途でご利用になるのか、運転は頻繁にされるのか、コンタクトレンズを併用されるのか、パソコン、スマートフォンを一日どの程度見るのか等、お客さまの視生活(趣味や仕事での目の使い方)や、更に白内障など眼の

病気に關しても差し支えの無い範囲でお伺いしています。



良いメガネとは 快適に見えること

当店ではベストなメガネを作る為に、お客さま一人ひとりの使い方に合わせて度数やレンズ種を決め、見え心地を確認していただいております。その際、メリット、デメリットをお伝えしながら再度問診の内容と照らし合わせ、必要に応じて微

調整をいたします。その為には、しっかりとした問診をする事が不可欠なのです。

いくつか事例の紹介

【事例①】

50代の男性のお客さまは、一日中パソコンのモニターと手元を見る仕事をされており、デスクワーク用の近々レンズを他店で作成したそうです。しかし、職場で使ってみた所、思っていたほど画面が見えず困っているとのご相談でした。通常、パソコンを見ながら手元も見えるというのであれば近々レンズでOKなはずですが、仕事の環境をお聞きするとモニターを三台横並びで見るとの事でした。この場合、モニターを見る為に視野を広く取る必要があります。そこで、当店ではあえて遠近両用レンズの設計のメリッ

【事例②】

高校生のお客さまは、成長に伴い近視用のメガネを作り直した所、遠くはよく見えるが眼が疲れてしまうようになったそうです。時折スマホがボヤケて見える為、ご本人は「スマホ老眼かな?」とおっしゃっていました。確かにスマホを見ている時間はかなり長く、画面を眼に近づけて見る習慣がある様でしたが、老眼にはまだまだ早い年齢です。まず画面をもう少し離して見るようにお願いし、念のため眼科の受診をおすすめすると共に、最近人気がある、若い眼をサポートするアシストレンズをご紹介しました。

門用語すぎるかな?と思いましたが、「神ってる」は日常でも使えるそうです。但し、個人的には「神ってる」出来事は無かった気がします。この「今年の漢字」と「流行語大賞」は、一年を象徴する事柄を表すので、流行語大賞が「神ってる」なら、今年の漢字も「神」でも良さそうなのですが、両方が一致しないのも面白いところ。今年は何の様な年、どの様な言葉が生まれるのかわかりませんが、平和な一年であることを願っております。

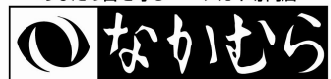
ららぽーと店 O

トを活かして遠用部にパソコンのモニターが最も見やすい度数を入れ、近用部に書類が見える度数を入れました。このメガネは、お礼のお電話を頂戴するほど喜んでいただきました。



ベターなものよりーベストなものへ

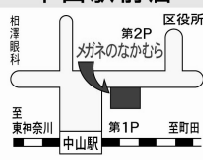
あなたの目を守る — メガネ専門店



Optical Shop

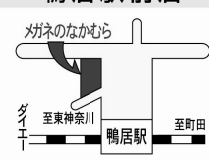
Nakamura

中山駅前店



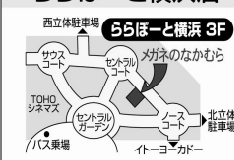
〒226-0014 横浜市長区台町290
☎ (045)931-2499(代) AM10:00~PM8:00
＜年中無休＞ 中山商店街第1・第2駐車場(1時間無料)

鴨居駅前店



〒226-0003 横浜市長区鴨居1-7-1
☎ (045)933-0003(代) AM10:00~PM8:00
＜年中無休＞

ららぽーと横浜店



〒224-0053 横浜市長区池辺4035-1(3F)
☎ (045)414-2424(直) AM10:00~PM9:00
＜年中無休＞